

平成 25 年 1 月 31 日

各 位

東北大学国際高等研究教育機構
先端融合シナジー研究所長
中沢 正隆

先端融合シナジー研究所特別研究員（助教）の公募について（依頼）

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
さて、この度、当機構先端融合シナジー研究所では、下記の要領により特別研究員（助教）を公募することになりました。つきましては、関係者にご周知いただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 研究領域基盤及び研究分野

所属研究領域基盤	研究分野	公募人員
情報工学・社会領域基盤	数学をコアとする 学際的研究分野	特別研究員（助教）1名

（注意）目下、組織の見直しを進めているため、4月1日以降、組織名称の変更とそれにもなう組織変更が行われることがある。

2. 研究・業務内容

先端融合シナジー研究所の目的に沿ったかたちで、数学をコアとする諸分野との学際的、融合的研究分野の研究を推進する。特に、生物学・ネットワーク科学・材料科学・社会科学などと連携する研究分野が望ましい。加えて、応用数学連携フォーラムの運営業務を分担する。

3. 応募資格

博士の学位を取得した者、または任用時まで博士の学位を取得見込みの者で、上記専門分野で顕著な業績を有する者。なお、東北大学は、男女共同参画を推進している。

4. 任用予定年月日 平成 25 年 4 月 1 日

任期は5年間までとする。ただし、当初任期は平成 26 年 3 月 31 日までとし、当該日以降の任期は審査のうえ決定する。

5. 公募締切日 平成 25 年 2 月 15 日（金）必着

6. 応募書類

(I) 履歴書

(II) 業績リスト

- ① 学術論文（査読を受けたプロシーディング論文を含む）
- ② 解説記事
- ③ 著書
- ④ 学会等における招待講演・一般講演・ポスター発表状況（発表者を明記）
- ⑤ 受賞
- ⑥ 競争的研究資金の獲得状況
- ⑦ 学会および社会における活動状況
- ⑧ その他特筆すべき業績（特許取得を含む）

(III) 上記①～③のうち、主要な業績 3 件のコピー及びその概要（各 500 字程度）共著の場合は、応募者の役割を明記のこと。

(IV) 当該研究分野に着任した場合の研究計画、及び抱負（A4 版 2 枚以内）

(V) 応募者に関する照会先（2 名）の氏名・所属・役職・電話番号・E-mail アドレス

上記書類は、すべて A4 版横書きとし、それぞれ別葉とすること。

7. 応募書類提出先および問合せ先

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3-09
東北大学大学院情報科学研究科 尾畑伸明
（情報工学・社会領域基盤 数学連携責任者）
メール obata@math.is.tohoku.ac.jp 電話 022-795-4713

応募書類の提出にあたっては、封筒の表に「先端融合シナジー研究所特別研究員応募」と朱書きし、簡易書留で郵送してください。

8. そのほか

1) 先端融合シナジー研究所の目的は以下のとおり。

- ① 多様な社会的諸課題に挑戦するために異分野融合的、統合的研究を実施（横断知の新たな切り口で基礎研究を展開）
- ② 新機軸研究の国際的知の共同体の構築（「世界に開かれた研究拠点の形成」）
- ③ 異分野接触によるシナジー効果を引き出すための各種異分野融合的取組みを実施。
- ④ イノベーション・プラットフォーム形成。

ウェブサイト <http://www.iiare.tohoku.ac.jp/> もご覧下さい。

2) 応用数学連携フォーラムについては、ウェブサイト <http://www.dais.is.tohoku.ac.jp/~amf/> をご覧ください。

3) 選考の過程で、追加の資料を求めることがあります。

4) 選考にあたり面接をすることがあります。

5) 選考結果は書面にて連絡いたします。

6) 応募書類は原則として返却いたしません。

7) 選考内容に関するお問い合わせにはお答えいたしません。